



目標5：し可能性を広げよう

食品産業とのつながり

- 食品産業は他産業に比べて女性の就業率が高い産業。
- 人手不足が深刻化する中で、将来にわたって優れた人材を確保するためには、女性が働きやすい職場環境や、その能力が育ち活躍しやすい仕組みの構築が不可欠。

【味の素】

- ・「女性人材の育成委員会」を設置し、女性従業員一人ひとりのポテンシャルと専門性、スキルを把握して計画的に育成
- ・メンター制度を導入

【日本コカ・コーラ】

女性の活躍支援プロジェクト「5by20」(※)を通じて、製品原材料を生産する「酪農女子」や「茶農業女子」を支援
(※2020年までに世界で500万人の女性を支援するというグローバルの取組)



【ヤクルト本社】

- ・日本発のヤクルトレディを海外12カ国でも展開
- ・国内1200カ所の保育所を設置
- ・研修の充実
- ・労働環境の改善





目標 6： ずっと管理していけるようにしよう

食品産業とのつながり

- 食品産業は、自らの事業で多量の水を消費するだけでなく、食品の原料となる農産物や資材の生産過程でも莫大な水を消費。
- サプライチェーン全体を通じて安全な水が持続的に確保されることが、企業の将来に不可欠。

【サントリーHLDS】

- ・サントリー天然水の森による水源涵養
(2020年までに工場で汲み上げる地下水の量の2倍を森ではぐくむ目標)



【明治】

- ・水の適正管理および節水に配慮した設備導入等による水使用量の削減
- ・化学物質の適正管理による排水の水質確保
- ・水リスクの把握と低減対策





目標 7 : 利用できるようにしよう

食品産業とのつながり

- 今後の石油需給のひっ迫は避けられないことから、食品産業を含む全産業にとって、さらなる省エネルギーの推進と、再生可能エネルギーへの転換が必要
(省エネ法の努力目標：エネルギー消費原単位を年平均1%以上低減)

【アレフ】

- ・自社の食品廃棄物を自らリサイクルし、再生可能エネルギーを生産

■ バイオガスプラントのフロー



【ファミリーマート】

- 店舗におけるCO2削減を積極的に推進
- ・店舗の屋根を有効利用した太陽光発電
- ・店内照明のLED化・自動調光
- ・LED看板の導入
- ・駐車場照明のLED化

